

【申請者用】

平成28年度特に優れた業績による返還免除申請の留意点

平成28年度特に優れた業績による返還免除の申請に際しては、本記入要領を熟読のうえ申請してください。

◆提出書類 正本1部・副本（コピー）2部

1. 業績優秀者返還免除申請書（様式1-1，1-2）  
※様式1-1は表と裏を両面印刷してください。
2. 資料の見出し（別紙2）※正本・副本の資料毎に添付。
3. 業績を証明するもの（副本はA4に統一）

◆提出書類について

1. 業績優秀者返還免除申請書（様式1-1，1-2）

※各記入項目は漏れなく記入してください。

特に注意すべき点は、以下のとおりとなっております。

- (1) 日付欄は申請する日付を記入してください。
- (2) 「教育研究活動等の業績」欄については、別紙「特に優れた業績の評価項目一覧」を参考に、該当する項目の数字部分に○印を付してください。また、申請する業績は、所属する研究科等において、特に優れた業績として値する業績であり、一般的な業績等により申請することはできないので注意してください。
- (3) 「特に優れた業績の要旨」欄については、申請する業績の要旨について800字程度で具体的に記入してください。また、論文・著書及び受賞については、それぞれ作成または受賞の年月を、発表・学会誌等は、その名称、巻、号等を記載してください。
- (4) 「指導教員の等の推薦理由」欄は、所属研究科の提出期限に間に合うように指導教員に記入依頼し、下欄の指導教員「職名」、「指導教員名」及び「押印欄」は漏れの無いよう注意してください。
- (5) 詳細は記入例を参照してください。

2. 資料の見出し（別紙2）

- (1) この用紙は該当事項を全て記入し、業績を証明する資料毎に適宜複写のうえ使用してください。また、資料の先頭に添付しクリップ止めしてください。
- (2) 「特に優れた業績の評価項目番号」欄は、別紙「特に優れた業績の評価項目一覧」より、該当する評価項目の番号について○で囲むこと。
- (3) 提出する資料の順番は、別紙「特に優れた業績の評価項目一覧」の順とすること。
- (4) 本用紙は、副本にも同様に添付してください。
- (5) 具体的な記入については、記入例（別紙）を参照してください。

### 3. 業績を証明するもの（添付資料）

- (1) 別紙「特に優れた業績の評価項目一覧」を参考に、業績を証明するものを提出してください。「提出不要」と書かれている項目は提出不要です。
- (2) 副本は、A4に統一するため拡大・縮小しても構わないものとします。
- (3) 資料が複数枚に渡るものは、それぞれの最下段中央にページ数及び業績評価項目番号を付してください（両面印刷されているものについては、表にのみページ数及び業績評価項目番号を記入してください）。  
例) 1/4 (1)A② 2/4 (1)A② …
- (4) 資料はホチキス止めせず、業績評価項目毎にクリップ止めし、提出してください。
- (5) 業績を証明するものが未提出の場合は、該当評価項目として認定しないので注意してください。
- (6) 別紙「業績を証明する資料の提出方法」を参照してください。